

## 2学期 朝の会 9月29日（改善係議事録）

2018-19年度改善の活動とは、役員、教員アンケート、保護者有志意見交換会から出された問題点や改善点を解析し、センターは今後どう対応していけば問題解決につながるか考え提案するもの。

### 1、改善係の活動中間報告

① 中高等部に関すること : 現在学年差6歳、3クラス、約17名在籍。  
毎年、授業内容設定が大きな課題。各年度のメンバー状況、興味・関心・日本語力も多様なのでカリキュラム化するのが正解でもない。**生徒の最大の受講目的は『仲間と集うこと』**  
対応案：アクティブラーニング（低学年との交流授業、高学年児童と合同授業でデベート）を推進。  
アイデアリストで授業内容の選択肢をより広げる。

② はなびクラスの今後の体制について（阿部）：**1クラス15名定員 現在11名。**年齢差4歳より多くのアクティビティ導入で日本語をより使い、学習・宿題は自分のペースで進めるという”アクティブラーニング”に近い形で進めている。漢字テストなどもあるが自己達成が重要。  
**今後も希望者があるとみて 来年度より2クラス体制へ。**  
\*分け方は、2年クラス1に在籍したら、クラス2へ。（主には高・低学年で分かれる）

③ 緊急時のマニュアル作成（ソープ）：学校の避難経路を確認、災害時の連絡方法なども

④ 授業料遅延対策（河西）：役員より報告にて割愛。

⑤ 非協力保護者への対策（役員）：役員より報告

⑥ 今年度トライアル中のイエローカード制度のフォローアップ。（登）

現在イエローカード発行の報告は受けていないが、特別な対応が必要なケースには教員・役員・保護者で相談対応している。今後の報告経過を見ながら、最終設定への保承認を取るようになる。

⑦ バザーの復活（全+有志）：1学期にトライアルを試行。700ドルの売り上げがあった。特に人気があったのは書籍、食べ物。今後年に1回もしくは2回を恒例化してはどうか？（承認・要）

⑧ 教材費別途徴収（案）

—センターにおける実務的並び環境的課題—

- ・教材はほぼプリント中心であるため毎週のコピー量が膨大である。（係の混乱、印刷の質の問題）
- ・ミスプリ等による再利用不可の資源ゴミが出る。
- ・複数クラスある学年は学習内容・課題の量がバラバラ、学年間の学習内容的連携も微妙。希望選択制でそうなるわけではないため保護者の中で不公平感や不満が生まれ、結果協力意識が希薄に。

**提案）全体のプリントの量を削減すべき。**

**対策法）学年内統一の生徒個人持ち（買取）学習ドリル・ワークを導入。**

（考えられる利点）

- ・コピー削減に貢献。
- ・共通教材を用いる事で、複数クラスある学年内の学習内容を一部統一できる。
- ・保護者も年間の到達目標が見えやすく、宿題の採点を家庭ですれば学習状況も把握できる。
- ・結果、教員の在宅業務（採点）も軽減。

**保護者からの質問）ワークの採点はどのように？購入の方法は一括で？**

改：使い方は教員次第。購入は一括を検討。具体的には承認をとってから固めていく。

### 3.労働環境、待遇向上のため

① 運営委員の体制に関すること : 特に役員より要請がないため今回は割愛

② 教材費の別途徴収について（2、経理に関することへ移動）

④ 代講対策 (千田、登) : 緊急代講時に対応する授業進行プランを各学年ごとに用意した。

③ 教員の謝礼・給料を適正価格への見直し (全、役員、会計) : 検討中

⑤ 教員の労働環境の見直し :

教員の勤務環境改善に関して解説したい。

#### (見直す理由)

- ・ 教員提出の勤務状況調査アンケートにより、**教員の過酷で複雑な勤務状況が明らかになった。**
- ・ 近年教員の退任が続き継続促進が難航、そして新人教員確保に大変苦労している。理由は内部募集には限りがあり外部募集には待遇が不十分。
- ・ センターの教務は資格は問わないが特殊であり、情熱の他に専門性と柔軟性を要するため、センターの教員として試行錯誤し経験を積む時間が必要になる。継続性を促進することで、より安定し充実したクラス運営が可能になる。

**今後、来週の保護者メールに、教員アンケートを添付してもらい、それを受け保護者の有志意見交換会を開きたい。**

## 2、希望・意識調査アンケートのお知らせ

#### (実施目的)

近年生徒数が拡大した日本語センター。ネットやタブレット教材などの普及により、どこでも誰でも日本語の学習自体は可能なこの時代に、**利用者は何を求めセンターに通ってくるのか？**今現在センターを利用する人々の意識や具体的な希望を把握し、今後のセンターのあり方の検討に役立てたい。

**本当に必要な所への投資、改正、整頓をして、みんなが来るのが楽しい日本語センターへ。**

#### (実施の流れ)

教員や係の任務で保護者会に参加できない保護者の意見も公平に反映させるために、**グーグルアンケート**を使って、**11月前半**にアンケートを実施。11月後半に予定されている保護者会で結果発表。

**アンケートに加えて欲しい質問があれば改善メールにて募集中。**

**募集期間10月前半。**



